

車種別取付資料

ES-89Light 配線する信号はⒻ表示です。

BOX No. 112005

車両情報	日産 マーチ 平成17年8月～	K12系	1/2ページ	ES-89 Light	Type N.L. Opt.
------	--------------------	------	--------	-------------	-------------------

①注意

- ①インテリジェントキー付き車のみ、ST2入力の配線が必要です。(2/2ページ参照)
- ②Pポジション(青)は、全車必ず配線してください。
- ③キーシリンダ周辺のスペースが非常に狭いので、VN108ハーネス取り付けの際は、カプラのツメがロックするまで確実に差し込み、コラムカバー又は車体へ挟み込まないようにハーネスの引き直しには注意してください。

①カバー類の外し方

- ①運転席側のカバーを外す。
・右側ピラーカバー
・スイッチパネルASSY (右側送風口の下側)
・ヒューズBOXカバー
・アンダカバー (小物入れ)
・キーシリンダ周りのカバー
・コラムカバー (ネジ3本外し、右側のキーシリンダ周辺に注意して外す。)
- ②助手席左側ピラーカバーを外す。
- ③インパネ上部の一体型パネルASSYを外す。
左右ピラーの隙間に手を入れて上に引っ張り、手前のクリップが外れてから手前側に引くと奥のクリップが抜けます。

① ドア(紫)検出配線は、通常は運転席ドアに接続してください。運転席ドア以外のドア開閉検出も行う場合は、別売のドア検出ユニット(EPO30)を使用して、その他のドアにも配線をしてください。

② Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

オートマチック車認識設定

配線・受信機の取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

①機能付き機種のみ配線

車種別取付資料

ES-89Light 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 112005

車両情報

日産 マーチ

K12系

2 / 2 ページ

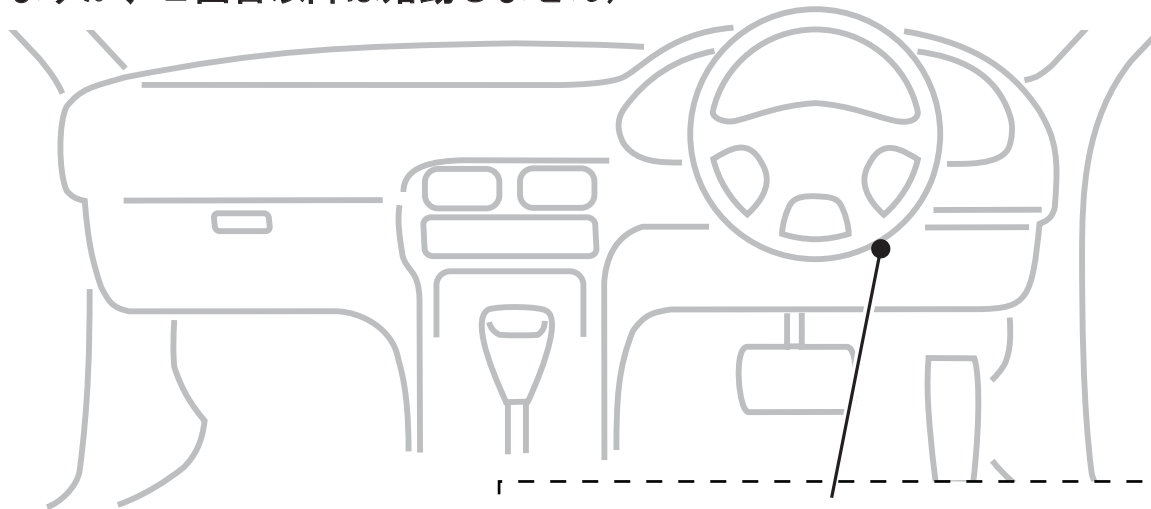
ES-89 Light

Type N.L.

Opt.

平成17年8月～

- ❗ インテリジェントキー付き車のみ（ST2入力の配線について）
 インテリジェントキー付き車（標準装備、又はメーカーオプション）は、下記の方法で必ずST2入力の配線をしてください。
 この配線を行わないと、エンジンスターターでエンジンが始動しません。（取り付け後、1回目は始動しますが、2回目以降は始動しません）



❗ 年式・グレードなどによりカプラ形状が異なります

キーシリンダ右下中継
6P白色カプラ



キーシリンダ右下中継
2P白色カプラ



❗ 専用ハーネスVN108のST2（茶色）配線から分岐させて、2P又は6P白色カプラの緑色線に接続してください。接続方法は右図を参照してください。

ST2入力の接続方法

